

令和 5 年 度

# 事 業 報 告 書

〔 令和 5 年 4 月 1 日から  
令和 6 年 3 月 3 1 日まで 〕

公益財団法人 秋田県総合保健事業団



## I 公益目的事業

### 1. 集団検診事業

令和5年度の集団検診事業は、36台の検診車を活用し県内全域の市町村住民に地区単位での検診を実施し、早朝、夜間、土日検診の実施により受診率の向上に努めているが、全体としては、前年度から44,586件の減少となった。

全ての健（検）診において、日程はコロナ禍前の状態に回復しているが、住民健診では、人口の自然減に加え、予約制の導入や1会場あたりの受診人数の制限、医療機関での受診への移行等により集団健（検）診受診控えが完全に払拭されていないことから、コロナ禍の影響が続いている状況にある。

学校関連検診は、児童・生徒数の減少により前年度を下回る件数となっている。

事業所健診は、令和5年度より、特殊健康診断について有機溶剤や特定化合物などの健診種別で行っていた集計を特殊健康診断受診者数の集計に変更したため件数が減少となっている。

(単位：件)

項目	令和5年度実績	令和4年度実績	増減
結核検診	28,834	29,004	△170
肺がん等検診	57,460	59,148	△1,688
胃がん検診	56,335	57,484	△1,149
子宮がん検診	37,908	37,614	294
乳がん検診	14,896	14,693	203
大腸がん検診	73,601	74,742	△1,141
前立腺がん検診	23,611	24,101	△490
骨粗鬆症検診	3,842	4,031	△189
学校関連検診	132,252	151,257	△19,005
肝炎ウイルス検診	2,826	3,136	△310
事業所健診	147,263	169,059	△21,796
特定健康診査	29,185	29,510	△325
健康診査	16,735	15,595	1,140
特定保健指導	207	167	40
合計	624,955	669,541	△44,586

※がん検診の件数について

肺がん検診は胸部X線検査と喀痰検査の計、子宮がん検診は子宮がん検診と婦人科超音波検診の計、乳がん検診はマンモグラフィと視触診の計を計上

## 2. ストレスチェック事業

労働安全衛生法の改正により平成27年12月から開始した「心理的な負担の程度を把握するための検査等（ストレスチェック）」については、事業団が構築したストレスチェック受診システムを運用し、令和5年度は健（検）診を受託している事業所や地方公共団体等を対象に29,189人を実施した。

		R5	R4	増減
実施事業所数		265	277	△ 12
実績（人）	受診形態	Web	21,168	21,134 ( 0.2% )
		問診票（紙）	8,021	9,916 ( △ 19.1% )
	計	29,189	31,050 ( △ 6.0% )	

## 3. がん検診受診勧奨推進事業（コール・リコール事業）

秋田県のがん検診受診率向上を図ることを目的として、平成26年度からは事業団の独自事業として設置した「がん検診コール・リコールセンター」にて電話及び文書による受診勧奨を実施してきたが、年々委託及び対象人数が減少し、令和5年度は実績がない結果となった。

今後の事業形態については検討を進めている。

#### 4. ICTを活用した健（検）診予約システムの運用

「ICTを活用した健（検）診予約システム」は、市町村が実施する住民健（検）診において、Web（スマホ等）、電話（コールセンター）、申込書などからなる予約情報を一元管理し安心して受診できる健診環境を整備することを目的として令和4年度から運用を開始した。令和5年度の運用は15市町であり、利用者数は延べ22,871名であった。

##### ○実施状況

	実施市町村名	特定等	胃	子宮	乳	肺	大腸	骨粗
1	小坂町			○	○			○
2	大館市			○	○	○	○	
3	北秋田市	○	○	○	○	○	○	○
4	藤里町			○	○	○		○
5	八峰町			○	○	○		○
6	三種町		○	○	○	○		○
7	八郎潟町	○	○	○	○	○	○	○
8	五城目町	○	○	○	○	○	○	
9	男鹿市	○	○	○	○	○	○	○
10	由利本荘市		医	医	医			
11	にかほ市		○	○	○			○
12	大仙市		○	○	○			
13	仙北市	○	○		○	○	○	
14	美郷町	○	○	○	○	○	○	
15	横手市			○	○			

※医…医療機関受診の予約のみで使用

##### ○利用状況

	R5	R4	増減
実施主体数	15	15	
Web等予約数	22,871 人	15,554 人	7,317 人
予約日受診者数	17,326 人	13,802 人	3,524 人
未受診者数	2,611 人	1,472 人	1,139 人

※人数は延べ人数

## 5. 臨床検査事業

令和5年度の臨床検査事業は、臨床検査全体で18,715件の減少となった。新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、医療機関の診療体制が発熱外来優先から通常の体制に戻ったことで、一般臨床における細菌検査や病理・細胞診の依頼が増加したものの、新型コロナウイルス感染症PCR検査の依頼が大幅に減少し、一般臨床では22,633件の減少となっている。特定健診代行入力、医療機関での受診が増えたことで3,746件の増加となった。

(単位：件)

項目	令和5年度実績	令和4年度実績	増減
一般臨床	558,015	580,648	△ 22,633
病理・細胞診	14,927	14,755	172
特定代行入力	144,763	141,017	3,746
合計	717,705	736,420	△ 18,715

## 6. 秋田県総合保健センター指定管理事業

平成18年4月より秋田県の指定管理者として秋田県総合保健センター指定管理事業を実施し、4期目となっている。

指定管理契約期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）

### (1) 健康診査（人間ドック）事業

令和5年度の間人ドック事業は、総合健診の受診者数の増加を図るため、4月より総合健診と一般健診の1日当たりの受け入れ件数の上限の変更を行った。その結果、前年度から総合健診は337件増加し、一般健診は286件の減少となった。一般健診の減少により、マンモグラフィや経膈超音波検査等婦人科系のオプション検査の申込が減少し、その他健診も減少となった。

(単位：件)

項目	令和5年度実績	令和4年度実績	増減
総合健診	6,462	6,125	337
婦人健診	1,123	1,111	12
一般健診	1,962	2,248	△ 286
その他健診	6,680	7,138	△ 458
合計	16,227	16,622	△ 395

## (2) 情報管理事業

### ① 集団検診データ処理システムの運用管理

県及び医師会の検診関係各委員会の指導に基づき、必要なプログラム修正・改善を行い、集団検診データ処理システムの経年的な維持・管理を行った。

### ② 市町村保健情報システムの維持・管理

市町村における保健センター業務の支援及び住民の健康管理や保健サービスの充実などを目的とした運用支援を行った。

市町村検診受付システム	24市町村（稼働台数 63台*1検診機関）
-------------	-----------------------

## 7. 普及啓発・広報活動事業

### (1) 普及啓発事業

#### ①がん予防、結核予防運動の推進

9月の「がん征圧月間」及び「結核予防週間」の啓発運動を積極的に推進し、運動期間内は、新聞広告、PR看板の設置並びにポスターの配布を行うなど、広く予防知識の普及啓発に努めた。

#### ②健康に関するイベントの開催等

9月のがん征圧月間並びに結核予防週間にあわせて「健康・環境フェスタ2023」を開催し、事業団の事業活動を積極的にPRするとともに、がんや結核の予防、生活習慣病に関するパネルを展示したほか、健康チェックとして体脂肪測定や血圧測定を無料で実施し、健（検）の重要性、健康管理・健康づくり等についての情報提供を実施した。

また、秋田県総合保健センター及び中央健診センター施設健診などの健診会場において、生活習慣病の予防や健康づくり等の啓発物（リーフレット・ポケットティッシュ等）を配布し、啓発活動を行った。

健康・環境フェスタ2023	9月9日(土)	秋田市	千秋公園
---------------	---------	-----	------

※リレー・フォー・ライフ・ジャパンあきた2023と同時開催

啓発物配布数	500
--------	-----

#### ③がんに関するサポート団体等の活動への協力

あけぼの秋田、秋田県ピンクリボン実行委員会、リレー・フォー・ライフ・ジャパン秋田実行委員会等がんに関するサポート団体等の啓発活動に協力し、がん予防やがん検診受診の普及啓発に努めた。

あけぼの秋田 母の日キャンペーン in AKITA 2023	5月7日(日)	秋田市	アゴラ広場
	5月14日(日)	大館市	いとく大館
	5月21日(日)	横手市	よねや
ピンクリボン・キャンペーン	(開催なし)		
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023あきた	9月9日(土)	秋田市	千秋公園二の丸



#### ④全国組織との提携事業の推進

全国組織である（公財）結核予防会及び（公財）日本対がん協会の秋田県支部として、結核やがんについて予防及び早期発見に関する普及啓発等支部活動の充実に努めた。

また、秋田県、各市町村等関係機関の協力を得て、「結核予防婦人会秋田県連合会」、「秋田県ハンセン病援護協会」等との提携事業を秋田県内で推進した。

### (2) 広報活動事業

#### ①健康に関する広報誌の発行

県民に対する健（検）診・検査や健康に関する情報提供として、広報誌「健康あきた」を発行した。

第76号 (令和6年3月発行)	健康情報「健康長寿のカギはフレイル予防」 「蓄電池システム搭載検診車の紹介」 他
--------------------	---

#### ②事業年報の発行

令和4年度に事業団が実施した検診検査事業から得られたデータ等の統計資料を集約した事業年報を発行した。

令和4年度事業年報（第36号）	令和6年3月発行
-----------------	----------

## 8. 秋田県からの委託事業

### (1) がん登録推進事業

がん登録の届出書、枚数確認書等を作成し医療機関へ配付を行い、回収した届出書のデータを電算処理した。

協力依頼書発送医療機関数	281	機関
回答のあった医療機関数	217	機関
回答率	77.2	%
届出書回収登録件数（令和5年度末）	14,478	件

## II. 収益事業等

### 1. 環境管理事業（収益1）

令和5年度の環境管理事業は、全体で3,787件の減少となった。簡易専用水道、水質検査及び環境測定は、検査対象施設の統合・閉鎖や県条例改正等により件数が減少し、腸内細菌検査は、食品衛生協会の会員の減少や食品衛生法改正以降の検査自粛等により件数が大幅に減少している。

（単位：件）

項 目	令和5年度実績	令和4年度実績	増 減
浄化槽現地検査	44,879	44,878	1
簡易専用水道	1,092	1,107	△ 15
水 質 検 査	11,643	11,749	△ 106
環 境 測 定	285	360	△ 75
食 品 検 査	3,316	3,200	116
腸内細菌検査等	216,518	220,226	△ 3,708
合 計	277,733	281,520	△ 3,787

### 2. 施設の貸出事業（収益2） [秋田県総合保健センター指定管理事業]

秋田県総合保健センターの指定管理事業において、総合保健センターの施設を研修会等の会場として貸出しを行った。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで集合型やWebとのハイブリット型の会議が増え大会議室の利用は増加したが、令和4年度にWebによる面接に複数の研修室を活用していた大手企業の利用が減少したため、全体で21件の減少となった。

（単位：件）

項 目	令和5年度実績	令和4年度実績	増 減
第 1 研 修 室	90	100	△ 10
第 2 研 修 室	86	103	△ 17
第 3 研 修 室	76	90	△ 14
栄 養 実 習 室	5	2	3
大 会 議 室	133	119	14
小 会 議 室	45	42	3
合 計	435	456	△ 21

### 3. 受託研修事業（その他）

結核予防婦人会会員等の地区リーダーを対象に、地域活動に必要な知識や技術を習得させることを目的として、感染症等の疾病対策や健康増進の分野の研修会を実施した。

（秋田県からの委託事業）

研修会	開催日	参加人数
結核予防婦人会交流研修会	令和5年7月20日（木）	179 人

